

地球惑星科学のアクティブラーニングを提供するウェブサービス

Web service for active learning in Geoscience

*今井 弘二¹、松下 幸市朗²、海老沢 研¹、齊藤 昭則³、島田 卓也⁴

*Koji Imai¹, Koichiro Matsushita², Ken Ebisawa¹, Akinori Saito³, Takuya Shimada⁴

1.宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所、2.京都造形芸術大学、3.京都大学大学院 理学研究科、4.Crosshat
1.Japan Aerospace Exploration Agency, Institute of Space and Astronautical Science, 2.Kyoto
University of Art and Design, 3.Kyoto University, Graduate School of Science, 4.Crosshat

温暖化やそれに伴う異常気象がますます問題視される中、地球環境に関する教育は、より一層重要となっ
てきている。一方で、近年の教育では、学生に知識や情報を与えるだけでなく、学生が課題を見つけ結論までを導
き出す、能動的な学習方法（アクティブラーニング）が重視されている。そこで我々は、地球惑星科学におけ
る新しいウェブサービス、C3（Cross-Cutting Comparisons; <https://darts.isas.jaxa.jp/C3/>）を開発し
た。C3の特徴は、対話形式の操作性である。入力フォームは誘導的であり、初学者でも簡単に地球惑星科学の
データを確認することができる。また、作成した図はスケールの調整や、クエリ文字列を用いたグループ学
習、そして立体表示（ダジック・アース; <http://earth.dagik.org>）ができるため、学生が主体的に学習
し、地球上における様々な現象の理解を深めるのに有用である。本発表では、そのC3を用いたアクティ
ブラーニングの実践方法について紹介する。

キーワード：地球惑星科学、アクティブラーニング、ウェブサービス、Cross-Cutting Comparisons、ダ
ジック・アース

Keywords: Geoscience, Active learning, Web service, Cross-Cutting Comparisons, Dagik Earth